

「WEBCAS」と「EVE FA Standalone Edition」の連携

1. 「WEBCAS」との連携

企業とお客様の双方向コミュニケーションを、メールをはじめとする多様なチャネルで実現できるマーケティングコミュニケーションプラットフォーム『WEBCAS』のID・パスワード認証機能に、『認証ソリューションEVEシリーズ』を組み合わせることで、生体認証や非接触ICカード認証によるログインを実現します。利用者の運用における負担を最小限にし、なりすましや不正ログインを防ぎセキュリティを強化します。

2. 「WEBCAS」について

WEBCASは、メール配信、アンケート、顧客管理、メール共有などのシステムを単体でご利用いただけるほか、組み合わせることで効率的な運用が実現するCRMアプリケーションシリーズです。たとえば「メール配信システムとアンケートシステムを導入してメルマガ会員限定のクロズドアンケートを実施する」などの運用が実現します。

また、WEBCASは既存の顧客データベースや様々な外部システムと柔軟に連携できることが強みです。大がかりなシステム統合をしなくても、お客様の行動、ライフスタイル、属性などに合わせたコミュニケーションを実現します。

3. 利用イメージ

WEBCASは、Webブラウザ上の「お気に入り」や、デスクトップ上に作成したショートカットアイコンから起動します。『認証ソリューションEVEシリーズ』と連携した状態で、WEBCASを起動すると、指紋認証（または非接触ICカード認証）用の画面が自動起動してきますので、指紋リーダーで指紋を読み込ませることでWEBCASにログインすることができます。ご利用いただくには認証用ソフトの設定が必要で、以下に手順を記載します。

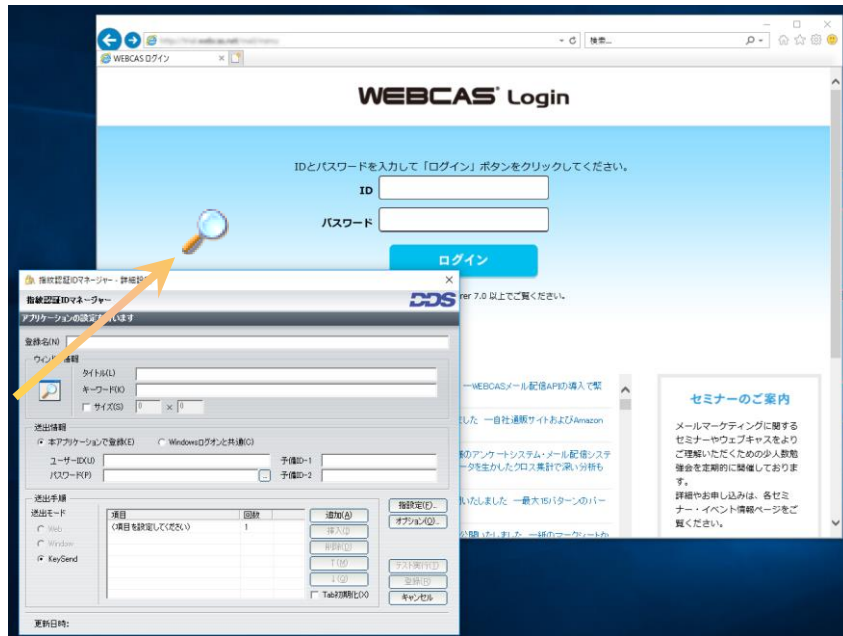
3-1. 「WEBCAS」の起動と登録方法（詳細設定）

(1) 「WEBCAS」の起動

- ① Internet Explorer を利用し、「WEBCAS」のログイン画面（URL 末尾が menu）を開きます。

(2) 「WEBCAS」の登録

- ② 指紋認証 ID マネージャーにログインして、「詳細設定」ボタンを押下すると「詳細設定」画面が開きます。
- ③ 「詳細設定」画面のウィンドウ情報欄にある虫めがねアイコンを「WEBCAS」のログイン画面にドラッグ&ドロップします。



虫めがねアイコンを、対象アプリケーションにドラッグ&ドロップ

- ④ 「WEBCAS」のログイン画面の情報を取得後、「詳細設定」画面にて、ログインに必要な ID とパスワードを設定します。
 1. 虫めがねアイコンをドロップすると、自動取得したアプリケーションの情報がアプリケーション登録画面に表示されます。
 2. 「WEBCAS」のログイン画面の ID 欄、パスワード欄、ログインボタン等のコントロールは、アクセス毎にコントロール番号が変更される仕様になっているため、Keysend モードを利用します。「送出手順」の「Keysend」をクリックして以下の送出手順を設定します。

<送出手順>

項目	設定内容
送出モード	KeySend
送出モードの登録項目	Tab キー
	ユーザーID
	Tab キー
	Wait
	パスワード

	Tab キー
	Enter キー



ログインに必要な情報を設定

- ⑤ ログイン情報を設定後、設定した認証情報を利用したテスト実行が実施できます。「WEBCAS」に正しくログインできるか「テスト実行(T)」ボタンを押下して確認します。
- ⑥ 「EVE FA Standalone Edition」を認証に利用する設定を登録すると「WEBCAS」のログイン画面にて EVE FA の認証画面が表示されるので、指紋認証を利用して本人認証を実施します。



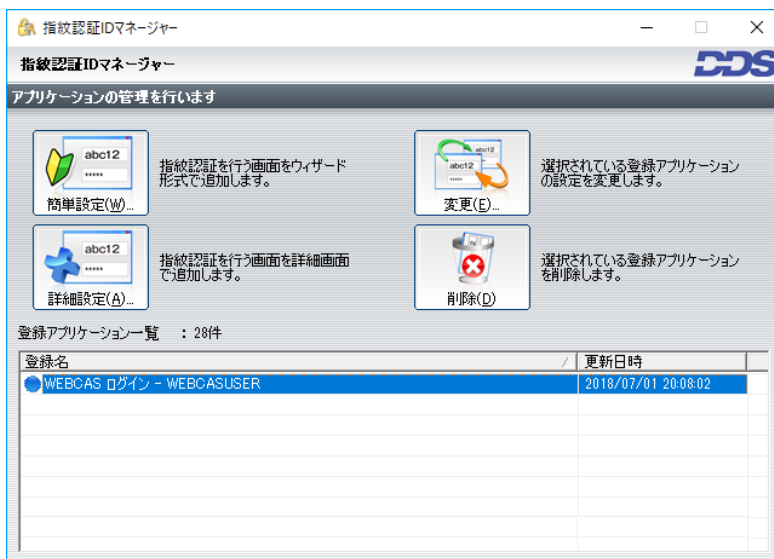
「WEBCAS」ログイン画面にて「EVE FA」の認証を使用する状態

- ⑦ 本人認証が成功すると、EVE FA によってログインユーザ名とログインパスワードを代理入力され、「WEBCAS」にログインします。



テスト実行で正しく「WEBCAS」へログインできた状態

- ⑧ 「WEBCAS」へのログインが正しくできることを確認してから「詳細設定」画面にて、「登録(R)」ボタンを押下して、設定を完了すると、「指紋認証 ID マネージャー」の初期画面に戻り、登録アプリケーション一覧に「WEBCAS」ログイン画面の登録が追加されます。



登録アプリケーション一覧に「WEBCAS」が登録された状態

- ⑨ ログイン後のメニュー画面から右上の「ログアウト」ボタンでログアウトした場合、「WEBCAS」のログイン画面（URL 末尾が login）が表示されます。こちらに

